

チーム

東中学校
女子バレーボール部通信
NO. 155号
1月29日(火)

たくさんの方の支えで…

日曜日は、女子バレー部として毎年恒例となった『市民ジョギング大会』に参加しました。今年もたくさんの方が参加しており、それぞれのペースで気持ちの良い汗を流していました。みんなも普段、学校で走るときとは違った景色の中で、気持ちよく走りきることができたのではないのでしょうか。

さて、みんなに心に残しておいてほしいことがあります。それは、今回のジョギング大会を実施するにあたっては、たくさんの方の力・支えがあったということです。



計画・運営をしてくださった市役所に勤める人たちや体育協会の方々をはじめ、たくさんの方のボランティアの人たちがコース上で誘導してくださったり受付を手伝ってくれたりしていたそうです。当日も参加者が安全に走ることができるように、コースを中心に朝早くから雪かきなどをしてきていたそうです。今回のジョギング大会もそうですが、バレーボールの大会など催す裏には、たくさんの方が関わっており、支えられているということをみんなにはぜひ覚えておいてほしいし、そういった人たちに対する感謝の気持ちをもって取り組んでほしいと思

います。全てが当たり前のことではないという気持ちをもってプレーしていけば、その気持ちはプレーにもあらわれてくるはずです。



【他チームの良いところ】

週末の練習試合・大会では、“他チームを見る”機会も多くなると思います。動き・声かけ・チームとしての戦術など、学ぶところはたくさんあるはずです。客観的に他チームを見て、学ぶことができる機会も少なくなってきました。空いた時間を有効に使っていきましょう。

【勝負の今週末・来週末】

今週末・来週末と、練習試合と大会が続きます。一年生大会も終わり、新たにチーム一丸となって戦う最初の舞台になります。

先生はこの2週間のみんなの姿勢・結果は、春の大会につながるとても大切なものだと考えています。『弱くないけど勝てないチーム』から脱却する機会だにとらえています。どんな相手でも、どんなメンバー編制でもやることは同じです。自分のベスト、自分たちのベストを常に出すことを心がけて試合に臨みましょう。

